

## 今秋平で開催 全日本本年度 東西對抗庭球

連盟理事會で決定開期は九月



- ◆九月二十日(土) 回戦
- ◆二十日(月) 同第三回戦
- ◆二十三日午後(火) 同第四回戦

晴の大會場を新設 平庭球俱樂部が準備を急ぐ

小名浜町會

開の大會場には平庭球クラブ

が舊市役所跡地に新設中のコ

ートを使用する、大會費用十

萬円は地元賛助なので済通り

牛市及び縣協議の共同で主催

するが新設コートは二面で更

に北側に千名を収容し得るス

タンド及び夜間も使用し得る

よう照明装置を行い、一切を

八月末までに完成させる計が

て工急いでいる

職員退職手当等條例制定

高女校規則變更、資業學校

學則變更、中學授業料徵

收、水道使用料條例中改正

條例設立

閉會後水塗工場硫酸製造のじ

つ況を観察しなお午後五時か

らは正副議長の披露式第一

校で開催するか、出場チーム

から定例町會を開き左の諸件

を附記する  
湯本實業野球組合せも決定

湯本町第一回實業野球大會は、

本丸湯本支局後援のもとに愈

々二十九日午前九時から開始

するが、その組合せは二十七

日午後、席から湯本町會議室

で各チーム代表參集らうせん

は左の如く決定した

▲委員長第小市長▲委員同

の結果左の通り決つた

平食糧調整組合決定

石川間バス問題の人民投票

湯本石川間省営バス運営に關

する賛否人民投票は子七日

午前八時から正午までに行は

れたが、町民の關心の深い問

題だけに有効者一萬一千七百

五十人中投票は一千三十一

票の投票率八割四分一厘といふ

結果は左の通りで、褒否の希望

は絶対的のもので、現じよう

維持は問題にならなかつた

省營希望一〇、四〇二

白紙無効二三六

▲幹事市勧業課長、配達課

長、庶務課長、木田源六

協力委員二上駿送

力會員として湯本町から

左の四氏が任命された

湯本町比佐源造、吉松修一

服部昌川工場長山崎武輔氏

メトロボリス・タンス・アカデミ

イ

協議する  
いに臨時万部會を招集、七、  
一族風とその對策および新所  
徴税について種々協議する

さつま苗を  
置去り

平飲食店 平飲食店組  
一一名 積氣見習工 若干名

平飲食店 平飲食店組  
一一名 やぶき電工業所

平飲食店 平飲食店組  
一一名 募集

平飲食店 平飲食店組  
一一名 旋盤工 一名

平飲食店 平飲食店組  
一一名 市吏員の態度に非難

市内の清掃運動に絡んで

市内のトラック六十余台と全

市民が出動して二十七、八の

兩日に亘って屋外の清掃運動

にからんで市吏員の怠慢さが

非難的となつて、清掃

運動は市内のトラック六十余

台と至市民が出動全市いつ

げ問題等その他について種々

二十日朝不驛ホームにさう

まいもの苗六千本が置丟りに

されて、のを説見した、取

締りが厳しいので捨てさうた

ものとみられるが、一本最低

十三錢、高いのになると一千

五錢もするから相當なもの

のみで殘る三十名は各窓口

に展開されたが、同日同運動

に出動した市吏員は衛生關係

をぞいては五課長と書記

得税免稅と境内地の有價地下

品寺に緊急會議を招集、新所

所、富士製糖、田邊製作所

新所得免稅を

機械、東京鐵機、日星製作所

作製所、双葉電氣、北相

瓦、B郵便局、A勝利

Cノ勝利對Aノ勝利

向雨天の際は六日舉行

小名浜町會

小名浜町會は三十日午後二時

小学校で行う

新設コートは二面で更

に北側に千名を収容し得るス

タンド及び夜間も使用し得る

よう照明装置を行い、一切を

八月末までに完成させる計が

て工急いでいる

職員退職手当等條例制定

高女校規則變更、資業學校

學則變更、中學授業料徵

收、水道使用料條例中改正

條例設立

閉會後水塗工場硫酸製造のじ

つ況を観察しなお午後五時か

らは正副議長の披露式第一

校で開催するか、出場チーム

から定例町會を開き左の諸件

を附記する

湯本實業野球組合せも決定

石川間バス問題の人民投票

湯本石川間省営バス運営に關

する賛否人民投票は子七日

午前八時から正午までに行は

れたが、町民の關心の深い問

題だけに有効者一萬一千七百

五十人中投票は一千三十一

票の投票率八割四分一厘といふ

結果は左の通りで、褒否の希望

は絶対的のもので、現じよう

維持は問題にならなかつた

省營希望一〇、四〇二

白紙無効二三六

▲幹事市勧業課長、配達課

長、庶務課長、木田源六

協力委員二上駿送

力會員として湯本町から

左の四氏が任命された

湯本町比佐源造、吉松修一

服部昌川工場長山崎武輔氏

メトロボリス・タンス・アカデミ

イ

# 操業休止實に六割に及ぶ 製鹽業者も遂に悲鳴をあげる

郡下千三十餘の製鹽業者は需  
要減と取締りの徹底により一  
資本難に手を擧げてゐる。み  
方事務所經濟課の調査によ  
る五月中の消費はさつと一萬  
人（一億十萬石入れ）であつ  
たが、こん月に入つてからは  
梅づけ用として五千俵程度が  
消化されたが依然として残る  
いっている。

## 基準外賃金女結成る

平均坑内千五百圓坑外九百圓

縣農協と東部鐵業課との基  
準外賃金團體奉達は二十六日  
夜八時につつて協定が漸く、  
成立し、正調印、七月一日  
から實施する、右によると中  
央協定の約四割増で平均坑内  
一千五百円、坑外九百圓見當  
となるが、萬一新規協定に  
よつて經營者が支拂不能に  
陥った場合は改めて措置する  
こととなつた。

△新規賃金は拘束八時間を  
以て構成する。

△新規賃金制への組合は各山  
の實情に應じてそれぞれ決  
定する。

△家業手當は一人百五十円  
を原則とする。

△基準外賃金一超過労働賃  
金は一時間につき日給の二  
割六分増、二請業者は前項  
に準ずる、三公休出勤手當は  
坑内五割、坑外四割五分増、  
特別休日（年末、年始、盆  
山神祭等）出勤は十割増、  
突發危険手當はその都度各  
ヤマで決定、深夜業手當は  
保留、生産休暇手當は前  
月間の本人の所得をその  
倍日數で除した額を支給す  
然絶へぬ

## 料金未納

平局からの注意  
半局懲罰で取扱つた郵便物  
料金未納不足は月に一千四  
五件程度で局としてもお互い  
が迷惑することであり注意を  
あたへているが、依せんとして  
未納者が減らないのである  
に注意を促してゐる。

湯本の出生  
児の一月から  
五月迄の總額は三百五十七名  
足なく半前中などはども

## 大漁つづきの小女子 江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

江名、豊間の沿岸一帯に

江名、豊間の沿岸一帯は小女子  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

ことなので人氣をあおって、太公雲連は手くすね引いて車  
るが當日はひばり樂園も特別  
の間客滿と魚付は良好  
の本塙駅の説釣報告が、千  
出演のものよ

□下流の井戸澤より瀧主  
シヨウ 市内才船小路

の間客滿と魚付は良好  
で大小ないし七寸くらいの  
もの、放流しない割合にこ  
とほ多くおり殊に瀧主は  
春水が豊富だつた、めず  
邊りまで相應量のぼつてい  
る

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつたが二十五、  
二十六日、五月十九日、上り午  
六日の如きは豊間港のみで水  
揚がざつと二萬、こゝ月に入  
つてから兩漁の水揚げ三十萬  
貫にも達している、いづれも  
乾燥して街に村にお目見得し  
ているがこれからもどしどし  
ますとはハマの人のべん

□組ひどろは梅平、ヤ  
うと稻田養鯉を獎勵している  
の大漁で活氣を呈している。

ことしはうる年と潮流の關係  
でおくれてしまつ